

2022年1月28日

報道関係各位

NTTコミュニケーションズシャイニングアークス東京ベイ浦安

三菱地所株式会社

特定非営利活動法人deleteC

2月5日（土）シャイニングアークス東京ベイ浦安 vs 埼玉パナソニックワイルドナイツ

「丸の内 15 丁目 + deleteC マッチ」開催

～ラグビーを通じて、カジュアルなソーシャルアクションを！みんなの力で、がん治療研究を応援！～

NTT コミュニケーションズシャイニングアークス東京ベイ浦安（以下、シャイニングアークス東京ベイ浦安）は、三菱地所株式会社（以下、三菱地所）と特定非営利活動法人deleteC（以下、deleteC）の協力のもと、2022年2月5日（土）に開催予定のNTT ジャパンラグビーリーグワン 2022 第5節埼玉パナソニックワイルドナイツ戦を、がん治療研究を応援するチャリティーマッチ「丸の内 15 丁目 + deleteC マッチ」として開催します。

シャイニングアークス東京ベイ浦安は2019年に“みんなの力で、がんを治せる病気にする”プロジェクト「deleteC」に参画し、スポーツ界初のタイアップとしてピンク色のトレーニングジャージー等の制作や、試合会場での募金箱の設置、次世代観戦アプリ「SpoLive」を活用したがん治療研究応援など、deleteC 認知促進のための発信活動を行ってきました。

また、三菱地所が運営する「丸の内 15 丁目 PROJECT.」では昨年、ラグビー選手が起点となり、様々な社会課題について、ファンと共に学び、アクションを生み出す「DAEN UNIV.（楯縁大学）」を、元ラグビー日本代表キャプテンの廣瀬俊朗さんを学長として開校。初回の9月20日は、deleteCと連携し、「みんなの力で、がんを治せる病気に」をテーマにカジュアルに参加できるソーシャルアクションについて学びました。当日は、シャイニングアークス東京ベイ浦安／内山 GMも登壇しました。「がん」という難しいテーマにも関わらず、参加者から様々なアイデアや感想が寄せられ、それらの中から廣瀬さんが注目したアイデアの一つがきっかけとなり、今回のチャリティーマッチが実現することになりました。

毎年2月4日のワールドキャンサーデー（世界対がんデー）は、世界中で人々ががんのために一緒にできることを考え、行動（アクション）を起こす日です。本試合では、①両チームの得点×1万円ががん治療研究への寄付につながる取り組みを行うほか、②「SpoLive」での投げ銭チャリティなどのソーシャルアクションを啓発し、がん治療研究を後押しします。

シャイニングアークス東京ベイ浦安、三菱地所、deleteC は、ラグビーのコアファン・にわかファンの垣根を超え、みんながカジュアルにソーシャルアクションできる場作りや仕組み作りを共創し、ラグビーの力を社会の力に変えていきます。



■本試合のソーシャルアクション

①両チームの得点が寄付に！

試合で両チームが挙げたトライやキックの得点×1万円が deleteC を通じてがん治療研究へ寄付されます。一人ひとりの応援がトライやキックの得点につながり、それががん治療研究の支援になります。みんなで両チーム選手を応援しましょう。

②スポーツ観戦アプリ「SpoLive」から応援！

スポーツ応援観戦アプリ「SpoLive」にて、本試合の「スーパー応援（投げ銭）」にて集まった金額の一部が、deleteC を通じてがん治療研究へ寄付されます。

また、スーパー応援のスタンプ購入特典として、両チームの出場全選手のサイン入り試合球や丸の内 15 丁目グッズ詰め合わせなど豪華景品が当たる抽選も実施いたします。

SpoLive : <https://spo.live/>

【スーパー応援のスタンプ購入特典の景品（抽選）】

対象者	内容	数量
スーパー応援をくださった方 全員の中から抽選	A 賞：両チームの出場全選手のサイン入り試合球	1
	B 賞：丸の内 15 丁目グッズ詰め合わせ <ul style="list-style-type: none"> ・シャイニングアークス東京ベイ浦安の選手のサイン入りトートバック ・丸の内 15 丁目ビール ・丸の内 15 丁目オリジナル手帳 ・だえんくんぬいぐるみキーホルダー ・だえんくんミニタオル <p>※選手は指定できませんので予めご了承ください。 ※ビールは 2 本、それ以外は各 1 点です。</p>	15

※ご当選者の発表は抽選の上、賞品の発送をもってかえさせていただきます（ご当選者には事務局より事前にご連絡させていただく場合があります）。



▲A 賞：両チームの出場全選手のサイン入り試合球

▲B 賞：丸の内 15 丁目グッズ詰め合わせ

■寄付先

deleteC では、2 名のがん治療研究者と READYFOR とタッグを組み、がん治療研究を応援するクラウドファンディングを 2022 年 1 月 30 日から 2 月 28 日まで実施します。本試合で集まった寄付金については、このクラウドファンディングに活用します。1 月 30 日 16:00 より開催するオンラインイベント「deleteC 2022 -HOPE-」にクラウドファンディングに挑戦する研究者 2 名が登壇し、詳細を発表します。

- ・イベント概要（オンラインイベント後にクラウドファンディング情報も掲載）：<https://www.delete-c.com/oshiken>
- ・オンラインイベント参加 URL：<https://youtu.be/nP5UIp1k8-k>

■本マッチ概要

日時：2022 年 2 月 5 日（土）14:30 キックオフ

会場：秩父宮ラグビー場

〒107-0061 東京都港区北青山2-8-35

主催：公益財団法人日本ラグビーフットボール協会、一般社団法人ジャパンラグビーリーグワン

主管：NTTコミュニケーションズシャイニングアークス東京ベイ浦安

協力：三菱地所株式会社、特定非営利活動法人 deleteC

■（参考）

【丸の内 15 丁目 PROJECT.について】

「丸の内 15 丁目 PROJECT.」とは、ラグビーの多様な魅力に着目し、アート、ビジネス、映画等の様々な切り口から、今までにない新たなラグビーの魅力を発信するプロジェクトです。本プロジェクトでは大人から子供まで幅広い方にラグビーを知り、好きになるきっかけとして様々なコンテンツを展開しています。丸の内 15 丁目サイトでは、本試合の運動施策として、2 月 4 日～2 月 13 日に、15 丁目住民向けの特別企画を実施予定です。参加いただいた方には、シャイニングアークス東京ベイ浦安×丸の内 15 丁目のオリジナル壁紙をプレゼント予定です。詳しくは丸の内 15 丁目サイトをご覧ください。

丸の内 15 丁目 HP：<https://marunouchi15.com/>



【deleteC について】

deleteC は、個人、企業、組織などの立場を越え、がんを治せる病気にしたいという想いを自由に意思表示することで、誰もががん治療研究を応援できる仕組みをつくり、がん治療研究への寄付と啓発を通じて、1日でも早く「がんを治せる病気にする日」を手繰り寄せることに貢献します。具体的には、プロジェクトに参加する企業・団体・自治体・個人が自身のブランドロゴや商品、またはサービス名から Cancer の頭文字である「C」の文字を消したり、deleteC のロゴやコンセプトカラーを使うなどし、オリジナル商品・サービスを制作・販売・提供します。購入金額の一部は deleteC を通じて、医師・研究者が推進するがん治療研究に寄付します。寄付先となるがん治療研究については、公募を実施し、がん臨床試験の専門的知見を有する医師をはじめ、多様な視点を持つメンバーで選考委員会を構成し、厳正なる審査のもと、決定します。寄付先は 1 月 30 日に実施するオンラインイベント「deleteC 2022 -HOPE-」（QR コードよりご覧いただけます）にて発表いたします。

<https://www.delete-c.com/>



■ 問い合わせ先

NTT コミュニケーションズシャイニングアークス東京ベイ浦安

総括 濱田智香

TEL : 03-6700-4455

E-mail : rugby@ntt.com

三菱地所株式会社

広報部

TEL : 03-3287-5200

特定非営利活動法人deleteC

広報 山口恵子

E-mail : yamaguchi@delete-c.com

以上